

【表紙】	
【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年2月4日
【発行者名】	岡三アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 吉野 俊之
【本店の所在の場所】	東京都中央区八重洲二丁目8番1号
【事務連絡者氏名】	田中 利幸
【電話番号】	03-3516-1432
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係る ファンドの名称】	アジア中小型株オープン
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金 額】	当初申込期間（平成25年2月12日から平成25年2 月27日まで） 500億円を上限とします。 継続申込期間（平成25年2月28日から平成26年4 月28日まで） 3,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年1月25日付をもって提出した有価証券届出書について訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

下線部__は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

[訂正前]

(略)

〈ファンドの特色〉

- 東南アジア諸国連合（アセアン）加盟国を中心としたアジア（日本を除きます。）の中小型株式※に投資を行います。なお、株式の値動きに価格が連動する債券を組入れることがあります。

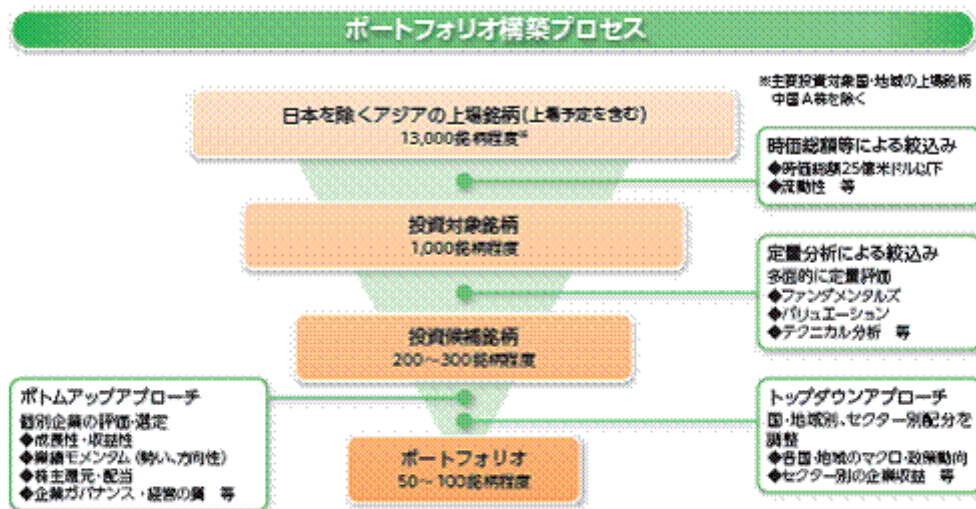
※中小型株式とは、取得時において時価総額が概ね25億米ドル以下である株式とします。ただし、今後の各市場の規模、流動性、為替水準の推移によっては見直すことがあります。

主な投資対象国・地域

アセアン加盟国のうち、シンガポール、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナムの各国と中国、香港、台湾、韓国、インド

※上記は平成25年1月25日現在の投資対象国・地域であり、今後変更になる場合があります。また、すべての投資対象国・地域に投資するとは限りません。

- 投資にあたっては、成長性や業績モメンタム（勢い、方向性）に着目し、財務分析、バリュエーション分析等を行い銘柄を選定します。
- ポートフォリオの構築にあたっては、各銘柄の流動性、国・地域別比率および市況動向等を勘案して行います。



(注) ポートフォリオ構築プロセスおよび銘柄数は変更される場合があります。

- 株式の組入比率は、高位を保つことを基本とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

[訂正後]

(略)

〈ファンドの特色〉

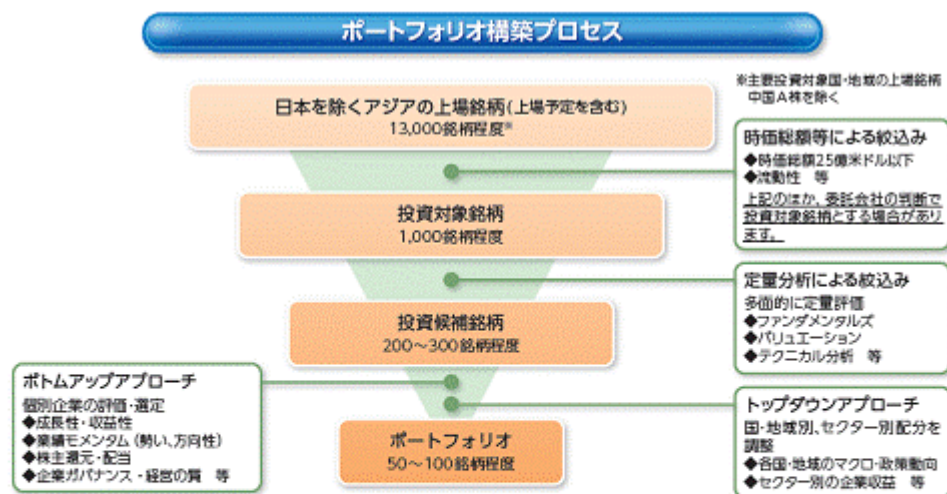
- 東南アジア諸国連合（アセアン）加盟国を中心としたアジア（日本を除きます。）の中小型株式*に投資を行います。なお、株式の値動きに価格が連動する債券を組入れることがあります。
*中小型株式とは、取得時において時価総額が概ね25億米ドル以下である株式とします。ただし、今後の各市場の規模、流動性、為替水準の推移によっては見直すことがあります。

主な投資対象国・地域

アセアン加盟国のうち、シンガポール、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナムの各国と中国、香港、台湾、韓国、インド

※上記は平成25年1月25日現在の投資対象国・地域であり、今後変更になる場合があります。また、すべての投資対象国・地域に投資するとは限りません。

- 投資にあたっては、成長性や業績モメンタム（勢い、方向性）に着目し、財務分析、バリュエーション分析等を行い銘柄を選定します。
- ポートフォリオの構築にあたっては、各銘柄の流動性、国・地域別比率および市況動向等を勘案して行います。



(注) ポートフォリオ構築プロセスおよび銘柄数は変更される場合があります。

- 株式の組入比率は、高位を保つことを基本とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。